

奈良県立五條高等学校 平成30年度 第1回学校運営協議会

1 日 時 平成30年5月23日(水) 15時00分～16時45分

2 場 所 奈良県立五條高等学校 大会議室

3 参加者 (委員) 的場真一、米田正人、石井光洋、尾崎和弘、上村雅則、竹林徹、
中井基雄(本校校長)
(事務局) 廣田清雄(全日制教頭)、福井邦裕(全日制教頭)、山内雅雄(定時制教頭)、
稲葉功(分校教頭)、芝野恵一(事務長)、田中鈴子(全日制総務部長)、
左川正太郎(全日制教務部長)、谷口達之輔(全日制進路指導部長)、
高谷伸也(定時制教務部長)、辻本和正(定時制生徒指導部長)、
前田治孝(分校教務部長)、川西哲志(分校生徒指導部長)、
澤一彦(全日制広報企画部長)

4 内 容

- (1) 校長あいさつ
- (2) 委員紹介
- (3) 会長あいさつ
- (4) 議案

*本年度学校運営に関する基本的な方針と重点目標(「地域と共にある学校づくり」に関する取組を含む)について

事務局(全日制教頭、定時制教頭、分校教頭)より説明。

(質疑・応答)

・(質問)

賀名生分校は全国募集となったが、卒業後に五條市で農業をという生徒を育てる方向性はあるか。

・(回答)

まだ1年生なので、卒業後までは見通せていないが、折に触れ、五條の魅力を伝えている。選択肢の一つとして意識付けを行っていききたい。

・(質問)

本校グラウンドの使用について、どのような手続きをすればよいか。

・(回答)

学校に直接お申し込みいただきたい。本校教育活動に支障がない範囲でのご使用となる。

・(質問・意見)

中学校向けには、体験入学やスポーツ教室など努力されているが、小学校から五條高校を意識させるようなイベントがあれば良いと思う。また、保護者とのつながりをどのように作っているのか教えていただきたい。

・(回答)

スポーツテスト補助や陸上競技部、水泳部の顧問、生徒の派遣等を行っているが、今後も続けていきたい。保護者には、学級通信、一斉メール、担任のアプローチによってタイムリーな情報発信をしていきたい。

・(回答)

以前にくらべ、より多くの保護者が体育大会や部活動の試合を見に来られている。保護者へはきめ細やかな対応、電話連絡や家庭訪問を含めた、学級担任と保護者との連携を職員に求めている。

・(意見)

定時制には、様々な問題を抱え、コミュニケーション能力が十分でない生徒も多い。彼らが引きこもらず自分の殻を破れるような取り組みを続けてほしい。

・(意見)

昔から五條高校が盛り上がると、地域が盛り上がる。文化祭や金剛登山などの行事は、地元で「ワクワク感」をもたらしている。本校、定時制、分校とも魅力ある取り組みをされている。

るが、定着には時間がかかる。結局のところ、最後はロコミが大切だと感じている。五條高校の施設は大きな武器であると思う。昨年もバスケットボールのイベントで中学生がバンビシヤスの選手と一緒にプレーができたことを喜んでいて。県下でも数少ない人工芝グラウンドなど素晴らしい施設は中学生もあこがれている。夜間照明を利用したスポーツイベントを企画しても良いのでは。

定時制は、南部に夜間中学がないので、学び直しができる貴重な場としての魅力を発信してはどうか。

分校は、後継者の育成に尽力いただいているが、それに加え農業の開発や研究を進めていければ賀名生分校の魅力がさらに増すように思う。

○本年度学校運営に関する基本的な方針と重点目標について、拍手により承認。

(5) その他

本年度の予定について

6月22日(金)	第1回全日制部会開催
7月18日(水)	第1回賀名生分校部会開催
9月18日(火)	第1回定時制部会開催
10月24日(水)	第2回全日制部会開催 第2回定時制部会開催
12月17日(月)	第2回賀名生分校部会開催
2月27日(水)	第2回学校運営協議会開催

学校評価について

生徒、保護者、教員に対するアンケート結果をうけて学年末の評価を行ったものを、2月に学校運営協議会で報告し、ご意見をお伺いします。

(6) 校長あいさつ

長時間ありがとうございました。また、本年度学校運営に関する基本的な方針と重点目標について、ご承認いただき、ありがとうございます。今後、全日制・定時制・分校の各部会でも、委員の方々におかれましては、さらに多くのご意見をいただき、活発に議論できる場にできればと考えております。私も五條高校の卒業生の一人として、五條高校が地域に元気さを与え続けなければならないと考えております。委員の方のご意見をいただきながら、五條高校がいつまでも元気でいられるようにがんばって参ります。この運営協議会だけでなく、普段からアドバイスをいただければと思っておりますので、引き続きよろしく願いいたします。

